

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60

天保十二年
宣定秋七月
一
張

北相口

書乃孫素作 海神無

三十一

北村口

目録
及
下
海神録

目録
下
海神録

目録
及
下
海神録

目録
下
海神録

目録
及
下
海神録

目録
下
海神録

目録
及
下
海神録

目録
下
海神録

目録
及
下
海神録

目録
下
海神録

目録
及
下
海神録

目録
下
海神録

目録
一、
二、
三、

目録
一、
二、
三、

目録
一、
二、
三、

目録
一、
二、
三、

目録
一、
二、
三、

目録
一、
二、
三、

目録
一、
二、
三、

口
抄
八
寸
上
引

口
三
寸
抄
下
結
向
於
諸
君
中
書
卷
七

口
三
寸
抄
下
引

口
四
寸
抄
下
中
書
卷
七
抄
下
引

口
三
寸
抄
下
引

口
三
寸
抄
下
諸
君
中
書
卷
七

口
四
寸
抄
下
諸
君
中
書
卷
七

口
三
寸
抄
下
引

口
三
寸
抄
下
諸
君
中
書
卷
七

口
三
寸
抄
下
引

口
三
寸
抄
下
諸
君
中
書
卷
七

口
三
寸
抄
下
引

白土屋八子引

目 吉原赤木 船山橋筋

出利
白土屋赤木引

目 吉原赤木 船山橋筋

出利
白土屋赤木引

目 吉原赤木 船山橋筋

出利
白土屋赤木引

目 吉原赤木 船山橋筋

出利
白土屋赤木引

目 吉原赤木 船山橋筋

出利
白土屋赤木引

目 吉原赤木 船山橋筋

出利
白土屋赤木引

目録
大橋徳右衛門
三橋大右衛門
三橋大右衛門

目録
三橋大右衛門
三橋大右衛門

目録
三橋大右衛門
三橋大右衛門

目録
三橋大右衛門
三橋大右衛門

目録
三橋大右衛門
三橋大右衛門

目録
三橋大右衛門
三橋大右衛門

目録
三橋大右衛門
三橋大右衛門

口口口口口口
口口口口口口

口口口口口口
口口口口口口

口口口口口口
口口口口口口

口口口口口口
口口口口口口

口口口口口口
口口口口口口

口口口口口口
口口口口口口

口口口口口口
口口口口口口

田村宗子

田村宗子 宛
田村宗子 宛

田村宗子 宛

田村宗子 宛
田村宗子 宛

田村宗子 宛

田村宗子 宛
田村宗子 宛

田村宗子 宛

田村宗子 宛
田村宗子 宛

田村宗子 宛

田村宗子 宛
田村宗子 宛

田村宗子 宛

田村宗子 宛
田村宗子 宛

田村宗子 宛

百五十五
臨
廿五

百五十六
附
廿五

百五十七
附
廿五

百五十八
附
廿五

百五十九
附
廿五

百六十
附
廿五

百六十一
附
廿五

④ 日長年 三つ坊
三つ坊

⑤ 土長年 三つ坊
三つ坊

⑥ 日長年 三つ坊
三つ坊

⑦ 日長年 三つ坊
三つ坊

⑧ 日長年 三つ坊
三つ坊

⑨ 日長年 三つ坊
三つ坊

⑩ 日長年 三つ坊
三つ坊

回 此後中世 白雲の
此後中世

回 此後中世 結句生
此後中世

回 此後中世 結句生
此後中世

回 此後中世 結句生
此後中世

回 此後中世 結句生
此後中世

回 此後中世 結句生
此後中世

回 此後中世 結句生
此後中世

目録
一、
二、

目録
一、
二、

三、

目録
一、
二、

三、

目録
一、
二、

三、

目録
一、
二、

目録
一、
二、

三、

目録
一、
二、

目録
小治政の

主権の委
於主権方

目録
主権の委
於主権方

目録
主権の委
於主権方

目録
主権の委
於主権方

目録
主権の委
於主権方

目録
主権の委
於主権方

目録
主権の委
於主権方

一
〇七
〇七
〇七

一
〇七
〇七
〇七

一
〇七
〇七
〇七

一
〇七
〇七
〇七

一
〇七
〇七
〇七

中務局公使御意

一
〇七
〇七
〇七

① 白田村公事 押印

Mr. Otagaki

② 白田村公事 押印

Mr. Otagaki

③ 白田村公事 押印

Mr. Otagaki

④ 白田村公事 押印

Mr. Otagaki

⑤ 白田村公事 押印

Mr. Otagaki

⑥ 白田村公事 押印

Mr. Otagaki

⑦ 白田村公事 押印

Mr. Otagaki

① 抄本下
抄本下
抄本下

② 抄本下
抄本下
抄本下

③ 抄本下
抄本下
抄本下

④ 抄本下
抄本下
抄本下

⑤ 抄本下
抄本下
抄本下

⑥ 抄本下
抄本下
抄本下

⑦ 抄本下
抄本下
抄本下

④
松平定宗
松平定宗
松平定宗

③
松平定宗
松平定宗

②
松平定宗
松平定宗
松平定宗

松平定宗

①
松平定宗
松平定宗
松平定宗

百

板下作
御用
御用

百

八板下
御用
御用

緒
池
相

百

板下作
御用

百

二板下
御用

百

三板下
御用

百

四板下
御用
御用

目 下 下
○ 下
○ 下

目 下 下
○ 下
○ 下

目 下 下

目 下 下
○ 下
○ 下

目 下 下
○ 下
○ 下

目 下 下
○ 下
○ 下

一 乃松成字 松成有字

二 松成字 松成有字

一 松成字 松成有字

二 松成字 松成有字

一 松成字 松成有字

二 松成字 松成有字

一 松成字 松成有字

一 松成字 松成有字

① 打左舟 松左舟

② 七上舟 松左舟

③ 七上舟 松左舟

④ 七上舟 松左舟

⑤ 七上舟 松左舟

九上舟

⑥ 七上舟 松左舟

⑦ 七上舟

七上舟 松左舟

七上舟 松左舟





一ノ五集曲

合 上ノ五集曲

〇七〇〇〇〇〇〇

合 音打

〇七〇〇〇〇〇〇

合 音打

〇七〇〇〇〇〇〇

合 音打

〇七〇〇〇〇〇〇

合 音打

〇七〇〇〇〇〇〇

合 音打

〇七〇〇〇〇〇〇

合 音打

〇七〇〇〇〇〇〇

百六十八年
月
日
...

百六十九年
月
日
...

百七十年
月
日
...

百七十一年
月
日
...

百七十二年
月
日
...

百七十三年
月
日
...

百七十四年
月
日
...

④ 長子一孝行
〇 孝行

⑤ 孝行
〇 孝行

⑥ 孝行
〇 孝行

⑦ 孝行
〇 孝行

白

⑧ 孝行
〇 孝行

白雲

白雲
新也

白雲
新也

白雲
新也

白雲
新也

白雲
新也

白雲
新也

① 昔の歌々
口ナクナリ

② 昔の歌々
口ナクナリ

③ 昔の歌々
口ナクナリ

④ 昔の歌々
新也

⑤ 昔の歌々
口ナクナリ

⑥ 昔の歌々
口ナクナリ

⑦ 昔の歌々
口ナクナリ

百
中
野
田
全
神
戶
三
井
物
産
會
社
印
白

百
六
十
六
年
妙
所
野
田
全
印
白

③
大
和
商
事
會
社
印
白

系
村
口
印
白

百
六
十
六
年
大
和
商
事
會
社
印
白

百
六
十
六
年
大
和
商
事
會
社
印
白

百廿九年 紫線

百廿九年 紫線

百廿九年 紫線

百廿九年 紫線

百廿九年 紫線

百廿九年 紫線

百廿九年 紫線

① 大杉屋 漢中 抄本
東大蔵書

① 杉屋 抄本
東大蔵書

② 杉屋 抄本
東大蔵書

東大蔵書

① 杉屋 抄本
東大蔵書

① 杉屋 抄本
東大蔵書

① 杉屋 抄本
東大蔵書

① 杉屋 抄本
東大蔵書

打... 年...

⑤
一六柱...

紙...

百...

山...

森...

打...

打...

除元根の目

百 只於ふ 七 七 七 七

百 七 七 七 七 七 七 七

百 九 七 七 七 七 七 七

百 七 七 七 七 七 七 七

百 七 七 七 七 七 七 七

百 七 七 七 七 七 七 七

百 七 七 七 七 七 七 七

百 七 七 七 七 七 七 七

二 打合の文 原主の書
十三年

九 計る程の文

十 計る程の文

九

十一 計る程の文

右の文は
Dr. J. B. Robinson

十一 計る程の文

右の文は
Dr. J. B. Robinson
計る程の文

右の文は

十二 計る程の文

右の文は
Dr. J. B. Robinson





挿入文書

湯飯北物
 廿七
 廿八
 廿九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十

六湯

七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十

三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十

四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十

五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十

六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十

七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十

第六十五
ノ揚子